

# 四谷の

# 千枚田だより



第191号

保存会からは夏目宏一、小山孝夫、原田英史、田

## 中部環境先進五市サミット

七月五日、新城文化会館に於いて第九回中部環境先進五市サミット in 新城。次の世代につなぐ環境活動のタスキをテーマに参加五市の市長や関係者らが一堂に会し議論が行われた。



賢次郎、小山舜二が参加した。

サミットは、約十年前の環境首都コンテストで上位入賞した中部地域の多治見市(T)、安城市(A)、新城市(S)、掛川市(K)、飯田市(I)の頭文字をつないだ「TASAKIプロジェクト」と命名、各市が県境を超えて環境保護に力を入れ、市民協働の活動で成果を出している。

第一部では、開催市の穂積亮次市長があいさつ。鞍掛山麓千枚田保存会長の小山舜二が日本の棚田百選に認定された「四谷の千枚田環境保全活動」について基調講演を行った。四谷の千枚田は、鞍掛山の南西斜面に四百二十枚の棚田が階段状に連なる日本三大石積み棚田で、耕作者は「湧水・天日干し、これ以上贅沢なコメが何処にあるだん」と、また棚田全部をビオトープと位置づけ「生きものと共生した体に優し

いコメづくりの実践」等々、厳しい条件をプラス思考に日々邁進。こうした地道な活動が春夏秋冬、四季を問わず美しい景観を都市近郊から訪れる人々に癒しの空間として、今年では年間二万人近くの見学者が訪れる人気スポットに成長。また、「四谷の千枚田の保存継承だけでなく、さまざまな人や場所と連携を図り、活動を広げていきたい」と報告。

パネルディスカッションでは参加五市の市長からは、それぞれ次世代へ向けた環境活動が紹介され、新城市は、市民と行政が連携し環境基本計画実現を目指す「しんしろアジエンダ」市民会議の意義と課題、今後の取り組みについて示した。また、第二部では各市の市民団体が環境への取り組みについて話し合い、有意義なサミットであった。

### <棚田カードが作成されました!!>

この度、農林水産省により棚田地域の活性化を促すきっかけとなる広報ツールとして、全国31府県56地区の棚田を対象とした「棚田カード」が作成されました。

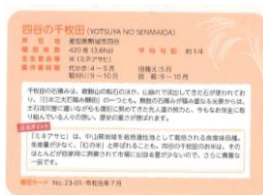
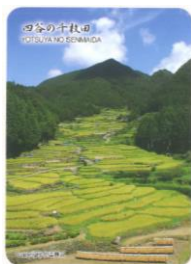
また、棚田へのアクセス情報や地域情報、地域で取り組まれている保全活動等を記載した「棚田めぐりガイド」及び、今回作成した棚田カードの一覧を記載した「棚田めぐりマップ」も併せて作成されました。

愛知県内では、「四谷の千枚田」の棚田カード及び棚田めぐりガイドを作成し、7月19日(金)より次の場所にて配布しています。

#### <配布場所>

- ① 愛知県新城設楽農林水産事務所 建設課  
住 所：北設楽郡設楽町門口字小貝津6-2  
電話番号：0536-62-0554  
配布時間：9:00~17:00 (年末年始は除く)

- ② 四谷の千枚田／(新城市四谷地内)
    - ・お田植え感謝のタベ：6月第1土曜日
    - ・収穫感謝祭：12月第2日曜日
- ※上記イベント開催時のみの配布となります。



## 連谷老人クラブ研修旅行

七月十三日、連谷明朗クラブ二十  
六人は年二回行う日帰り研修旅行  
を行った。

研修先の三河温泉「海遊亭」は送  
迎込み五千円と破格の値段で、年金  
生活の会員には大衆演劇と三河湾  
の海の幸を盛り込んだ海鮮料理が  
楽しめる贅沢な場所でもある。



劇団炎舞は旗揚げから三十余年  
と円熟した演技に会員は「よかった  
ゾン」、「泣けちゃってノン」と満足  
気であった。帰路は定番の形原漁港  
の「味のヤマスイ」で魚介類をどさ  
まく買っちまっつて、何処へ配らあか  
…とご満悦。

名目が研修旅行であり、毎回、  
(舜)は講師として身近な出来事をお  
伝えする事となっているが、「千  
枚田」の話は「ホラ」にも捉え兼ね  
ないため、前回に続き「ビンゴゲー

ム」でお茶を濁した。これが代えつ  
て好評で、次回もリクエストされて  
しまった。ただ、一口にビンゴとい  
つてもゲームをやるからにやあ、景  
品が無くちやあ面白くも、へつたく  
れもない。ちよつとした景品ぐら  
いはやりたい。 …タスケテエ

年に二回の研修旅行、ましてや鳳  
来地区では唯一の明朗クラブ、活動  
も「毎月二十日に会いましょう！」  
を合言葉に旧連谷小学校へ集まり  
スポーツ、地域づくり、はたまた千  
枚田の知恵者としても元気が余威。

## 千枚田に案山子

七月二十日、千枚田に案山子が立  
った。

この案山子は設楽町津具の「チー  
ムTAKO」のメンバー六名が作製  
過去には欽ちゃん&香取慎吾の仮  
装大賞でグランプリを、昨年は視聴  
者投票で受賞など、山里の人気グル  
ープである。

今回は収穫の喜びを表現、脱穀を  
した粃を背負板で運ぶ老夫婦と何  
処にも居る「なまくら爺」をイメー  
ジしたリアル案山子であり、訪れる  
人々に癒しを、また害獣のイノシシ  
やシカ、サルを追っ払ってくれる約  
束をしてもらったが、定かではない。



## お知らせ

### 四谷の千枚田絵画コンクール

チラシ、専用ハガキは郵便局、道の駅  
「もっくる」などにあります  
問合せ ☎0532-29-0808(丸八製菓内)  
主催 保存会・東三河郵便局

「四谷の千枚田」  
**絵画コンクール**  
2019  
作品募集

令和元年  
8月1日～9月30日

受付期間  
「四谷の千枚田」 四谷の千枚田の「田舎」や「農作業風景」  
(体験学習) など、自由に描いてください

対象年齢  
中学生以下

応募方法  
チラシと一緒に配布される専用ハガキまでご応募ください  
10月中旬以降に観音山麓千枚田保存会、東三河郵便局が  
応募者の中から入賞者を選出

主催  
観音山麓千枚田保存会、東三河郵便局

後援  
新城市教育委員会、新城市、新城市観光協会、  
東三河観光協議会、東三河新聞社

問合せ  
NPO法人国内産米の和信結食文化推進ネットワーク  
☎0532-29-0808 (丸八製菓内)  
(当NPO法人ホームページ: <http://kokukome.com/>)

入賞者50名に賞品を発送するともに、  
当NPO法人ホームページ上に記載し、新城市内の郵便局で領受予定

賞品  
● 最優秀賞 5名 …… 五平餅セット・新米5kg・図書券  
● 優秀賞 10名 …… 五平餅セット・新米2kg・図書券  
● 入賞 35名 …… 五平餅セット・図書券

## お知らせ

### 念仏踊り

この地方では室町時代が発祥と  
されている念仏踊りがある。これら  
も戦後の経済成長が起因してほと  
んどの集落では消滅してしまった。  
現在では身平橋組と方瀬真菰組の  
二か所で継承されている。

・八月十三日、身平橋の海源寺で先  
祖供養の念仏踊りが執り行われる。  
・八月十四日、方瀬真菰組の初盆宅  
で念仏踊りが執り行われる。

ぜひ、お出かけください。

行 令和元年八月一日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
発 文 責 小山 舜 二